

# 県政ふれあいトーク（しげまさ子ども食堂）に参加しました

日時：平成29年1月17日（火） 14:35～15:45

会場：くしふるの大地 重政農場（豊後大野市三重町内田1615）

しげまさ子ども食堂は、子どもが一人でも安心して参加でき、多様な人たちの価値観に触れながら孤食や偏食を防ぐ居場所として、農業法人「くしふるの大地」重政農場を会場に、平成28年4月2日に開設されました。

毎月2回の子ども食堂開催（第2、4土曜日）に加え、9月からは中学3年生を対象に毎週2回の学習支援（月、金曜日）にも取り組んでいます。食材提供や子ども食堂開催時の見守り、学習支援など、地域の住民や学生が数多くサポーターとして協力しており、地域コミュニティの拠点としても期待されています。



（説明・意見・感想の一部）

- （事務局）「食料や道具を提供する、調理を手伝う、子どもを見守る、寄付をする、子どもの学習支援をする、子どもと遊ぶ」など、様々な協力をしてくださる人々の支えのおかげです。当初はサポーターの子どもさんが中心だったが、そこから広がり、今は25名程度の子どもが集まっています。
- 開設に向けての首藤夫妻のご苦勞と頑張りをよく知っています。首藤夫妻はPTA活動などにも協力的で人望のある方です。だからこそ、周囲の人が快く応援をしているのだと思います。
- 以前ここを訪問して感動したので、自分も「子ども食堂」を開設したいと思うようになりました。



（所感）事務局の首藤文江様が、概要説明で使用したスライド写真を見て、感極まって涙ぐむ姿に感動しました。懇談では、広瀬知事が優しい表情で、語りかけるように関係者に質問をし、終始、温かい雰囲気にも包まれた会でした。食材を提供している方々、ボランティアとして学習支援をしている藤華医療技術専門学校の学生や教員OBの方々も参加しており、深い絆を感じました。